

## 令和5年度改善方策について実行した改善結果

教育目標	◎友だちをたいせつにしよう ○じぶんから進んで学ぼう ○力を合わせてやりぬこう ○健康なからだをつくろう	目指す 学校像	児童にとって、学んでよかったと思える学校 教職員にとって、働いてよかったと思える学校 保護者・地域にとって、支えてよかったと思える学校
------	---	------------	---

重点目標1	重点目標	豊かな人間性「思いやりのある子を育てる」
	令和5年度の改善方策	○児童が相手意識をもって自分の思いや考えを話せるよう指導の工夫をする。
	実行した改善結果	○国語科の授業において、自分の思いや考えを論理的に組み立てて発表し聞き合う活動をどの学年でも取り入れることで、普段の学校生活の中でも育んだ力を活用できるようにした。 ○児童同士のトラブルなどで教師が聞き取りする場面では、傾聴的な姿勢で臨み、児童の思いを引き出すようにした。
重点目標2	重点目標	豊かな知力「探究的な学びを通し、確かな学力を育む」
	令和5年度の改善方策	○校内研究で社会科・生活科における探究的な学びを3年間研究した成果であると考えられる。今年度以降は、算数での探究的な学びを校内で推進していく。 ○授業終末の「ふりかえり」から次時の「めあて」を立てるような授業展開を工夫することで、スパイラルに児童の思考が深まっていくような授業構成を行う。
	実行した改善結果	○令和6年度は各学年1本ずつ年間6回の研究授業を算数科で行い、校内全体で探究的な学びの推進に向けて指導力を高めることができた。 ○特に生活科や社会科、理科など問題解決型の授業を取り入れやすい学習において、意識的に「ふりかえり」から「めあて」を立てる授業展開を取り入れることができた。
重点目標3	重点目標	健やかな身体「体力の向上と健康の保持増進」
	令和5年度の改善方策	○児童が給食づくりに関わるような活動を取り入れることで食育を進めるとともに、給食試食会などの機会を通して保護者にも食の大切さを啓発していく。 ○児童が「早寝早起き朝ごはん」の揃った健康的な生活が送れるよう家庭との連携を進めていく。
	実行した改善結果	○令和6年度には、年間3回の給食づくり活動を行った。5月に1年生がグリンピース、6月に2年生がそら豆、7月に3年生がとうもろこしの皮むきを行い、食事の大切さを実感することができた。 ○養護教諭が児童に対して「早寝早起き朝ごはん」の揃った健康的な生活の大切さを保健指導として計測の際に行った。また、4年生の保健でも併せて健康的な生活リズムについての学習を行った。